

レジ袋有料化に関する中小企業・小規模事業者の意見

商工会の概要

◇商工会とは

- ・地域で事業活動を行う商工業者の集まり
- ・地域に密着した唯一の総合経済団体

◇商工会の役割

- ・小規模企業の経営支援

経営支援実績：経営相談数283万件/年

経営指導員1人当たり会員数：197事業者

〃 経営相談数：695件/年

(うち巡回相談数：398件/年)

- ・コミュニティビジネス等地域経済活性化の取組

会員 80.2万

他に青年部員 46,762人 女性部員 89,574人

市町村商工会 1,653

職員総数 10,323人 (1商工会平均6.2人)

うち経営指導員 4,071人

都道府県商工会連合会 47

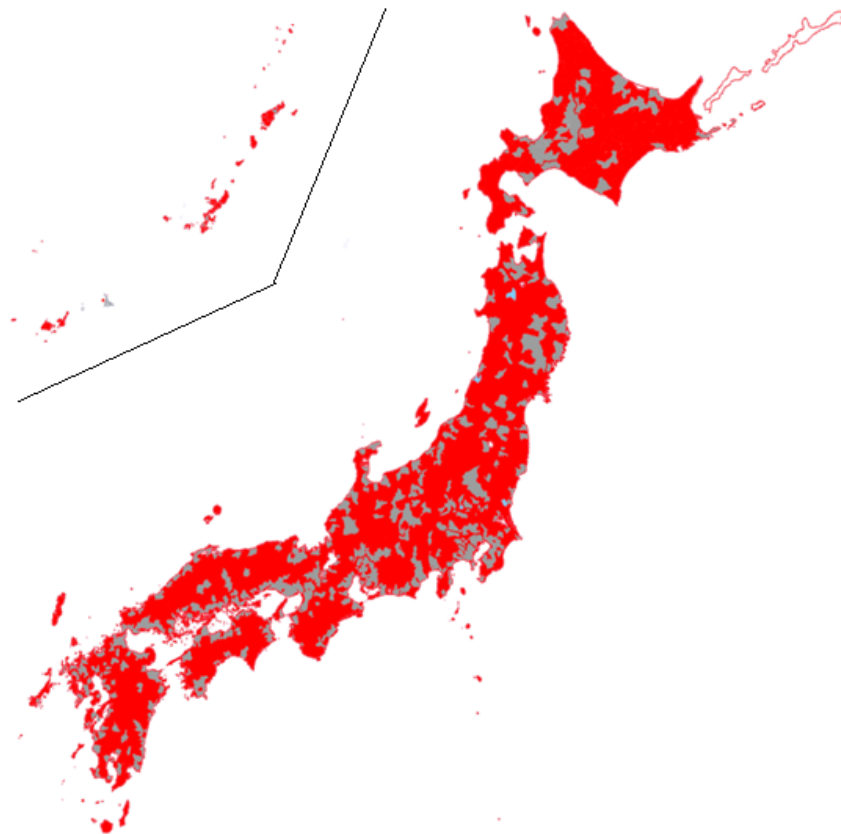
職員総数 1,194人 (1県連平均25.4人)

うち専門経営指導員等 412人

全国商工会連合会

職員総数 44人

2018.4.1現在



■ 商工会地区（上図の赤い部分）は、国土の約3/4を占め、全商工業者の約1/3が存在する。

■ 商工会地域の課題

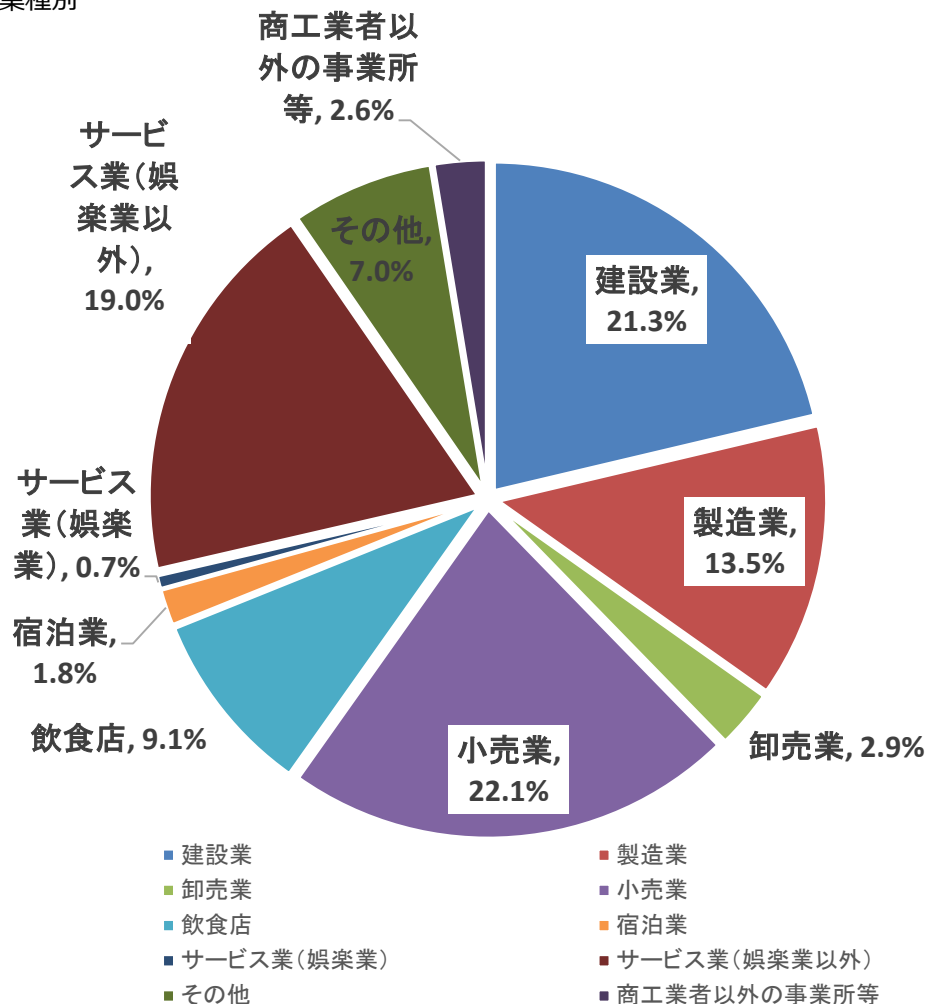
- ・地域間格差拡大
- ・地域コミュニティの弱体化
- ・生活者不便の増大など

■ 商工会は、商工会法（昭和35年5月20日法律第89号）に基づき設立された特別認可法人

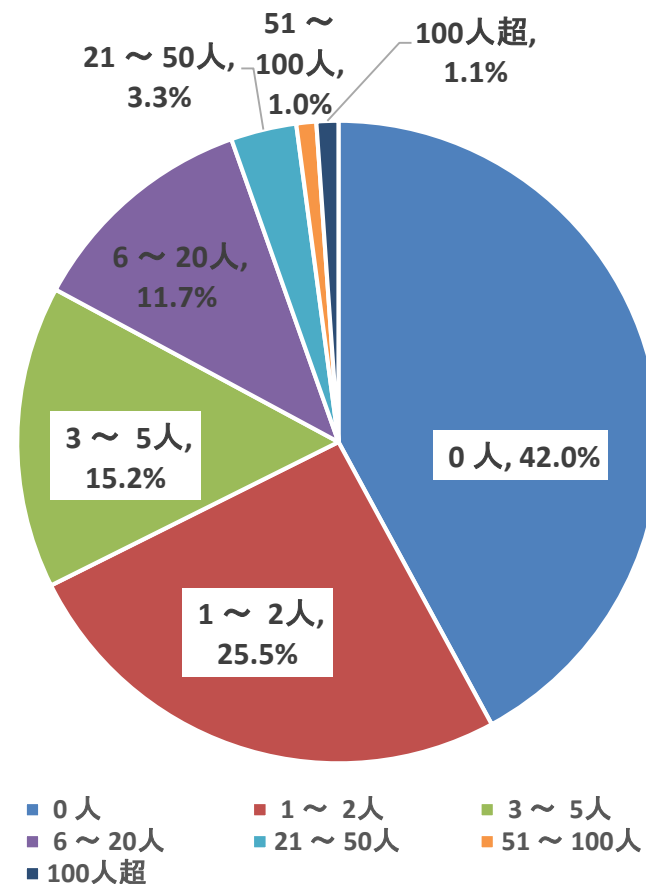
商工会会員の構成

◆商工会会員においては、従業員5人以下の割合が8割以上を占めている。

◎業種別



◎従業員数規模別



(出所：平成30年商工会実態調査)

レジ袋有料化に関する意見

- レジ袋有料化について、事業者に大きな負担を課さないことを前提に賛成
- 現行の容器包装多量利用事業者に該当しない事業者については、レジ袋の有料化のみ義務化し、報告等の義務や罰則等は課さないこととすべき
- 消費税軽減税率導入の影響が大きいこと、また、消費者の理解を得るための周知活動等が必要なため、有料化にあたっては相当程度の猶予期間を設けるべき
- 衛生管理や安全上の理由で配布するもの、自然環境に配慮した素材のものについては、有料化の対象から除くべき。
- 価格については、仕入価格の差を鑑み、中小企業・小規模事業者が価格転嫁できるよう、価格決定を事業者に委ねるものの、国が目安等についてガイドライン等を示すべき

レジ袋有料化に関する中小企業・小規模事業者の声（実施時期）

◆過疎地、高齢者中心の消費者に対してレジ袋の有料化実施は、サービス低下に繋がる懸念がある。

（北海道/小平町商工会）

◆大型店の影響により個店は厳しい経営環境下に置かれており、なかなか対応できない状況にあるため、試験的導入をはじめ、結果を踏まえてから本格的に導入するなど猶予を設けて欲しい。（岩手県/矢巾町商工会）

◆消費税増税による景況感を見極めての検討が必要である。（福島県/会津美里町商工会）

◆消費税増税後で余計混乱を招くので、数年後からにするべき。（群馬県/高崎市榛名商工会）

◆また消費者負担とする雰囲気醸成されていない。（長野県/安曇野市商工会）

◆消費税増税後の景気変動を踏まえ、導入について猶予期間を設けて欲しい。（静岡県/小山町商工会）

◆小規模事業者での有料化は猶予期間が必要である。（滋賀県/高島市商工会）

◆事業所での本件の認知が進んでいない状況。既に導入済みの事業所からは一斉“義務化”になれば無料店との競争がなくなると意見があった。（大阪府/熊取町商工会）

◆事業所の負担が少ない方法を検討してほしい。制度を分かりやすく一般消費者に広報して欲しい。

（山口県/山口県央商工会）

◆有料化の基準等がまだ示されていない中で来年4月の本格スタートは時期尚早。軽減税率やキャッシュレスがスタートしたばかりであり、これ以上現場が混乱しないよう考慮すべき。4月からの試験導入、10月からのスタートくらいが妥当ではないか。（山口県/大畠商工会）

◆富山県では全国に先駆け、すでに大型スーパー等でレジ袋の有料化が実施されている。消費者の抵抗は少ないと思われるが、小規模店舗等においてはその対応が気がかりである。小規模店舗等については、段階的に導入を図ってほしい。（富山県/高岡市商工会）

◆消費者に浸透するまで、事業規模により段階的に導入して欲しい。（佐賀県/基山町商工会）

◆今年10月から、消費税を8%から10%に増税したばかりなので、導入については、しばらく先送りして欲しい。また、景気動向等をしっかり見極めて欲しい。（長崎県/新上五島町商工会）

◆雲南市内中規模以上小売店では既に有料化を実施済み。小規模零細事業所は導入について猶予期間又は導入反対を要望。（島根県/雲南市商工会）

レジ袋有料化に関する中小企業・小規模事業者の声（対象となるレジ袋）

◆環境改善を考えると致し方が無いが、完全分解する素材を開発してそのものについては対象外にして頂けたらと思います。（鹿児島県/志布志市商工会）

◆ある程度の目安を示した方がやり易い。（長野県/泰阜村商工会）

◆対象となる“大きさ”、“厚さ”、“素材”を限定して欲しい。（福島県/保原町商工会）

◆生分解かどうかで区別するのは複雑なので、一律に対象としたほうが良いと思う。（群馬県/笠懸町商工会）

◆現在、中小のスーパーでは既に導入されており、規模による混乱は特に予想していない。専門店小売業においては、周知の問題から統一化に多少時間がかかると予想される。しかし、大きな混乱はないと思料する。（茨城県/行方市商工会）

◆対象となる袋の基準を明確にして事業者にもわかりやすい規定にしてほしい。（東京都/日野市商工会）

◆生分解性プラスチック製の袋の消費量が増えることで価格が下がる方向に向かうと良いと思うので、生分解性素材の袋が除外対象となるのなら、よく周知してほしい。（長野県/南木曾商工会）

◆曖昧な制度だと問題。公正に厳正にしなければ意味が無い。（愛知県/幸田町商工会）

◆環境のことを考えれば有料化は必要だと分かってはいるが、小規模事業者にまで押し付けるのはいかがなものかと思えます。（滋賀県/高島市商工会）

◆薄い小さな袋は、よくスーパーにあるロール状になった物を想像するが、それで良ければ問題ない。（兵庫県/上郡町商工会）

◆「プラスチック製の袋」の代替包材により、商品自体の値上げに繋がらないか心配している。消費者の見る「小売価格」が上がれば、売上が下がる可能性もある。（岡山県/真庭商工会）

◆生分解性プラスチック製の袋については除外して欲しい。（広島県/江田島市商工会）

◆環境問題を考慮すると、特に異議は無いと思われる。（熊本県/上天草市商工会）

◆トレイ等にも価格転嫁を行い、回収したら支払った分をキャッシュバックするなど、昔の瓶の回収等と同じく行ったらどうか。現金でのバックができないのであれば、キャッシュレスのポイント等でのバックができるシステムを構築したらどうか。消費税でのキャッシュレス決裁時のポイント等のシステム構築より簡単であると思われる。（福島県/北塩原村商工会）

レジ袋有料化に関する中小企業・小規模事業者の声（販売価格）

◆近隣の大手スーパーと同様、1枚2～5円程度になると思う。（北海道/小平町商工会）

◆顧客に説明しやすいよう、価格を一律にしてほしい。（岩手県/岩手町商工会）

◆小規模な店舗では、価格転嫁しにくい。（宮城県/みやぎ北上商工会）

◆説明しやすいように価格の統一のほうが良いが、大手と同一価格では小規模ではやっていけない。（秋田県/北秋田市商工会）

◆価格転嫁ができる価格設定及び制度にしてほしい。（福島県/会津美里町商工会）

◆自然分解できる素材で作成した袋であれば高額になると考えられるが、使用量を抑制するのであれば高額で行った方が良いと思われる。（福島県/北塩原村商工会）

◆顧客に説明し易いよう、国がPRしてほしい。（茨城県/桜川市商工会）

◆価格設定は、店舗毎に決定したほうがいい。（群馬県/笠懸町商工会）

◆一律でなくても最低価格の提示があると理解を得やすいのではないかと。（新潟県/小須戸商工会）

◆価格を決めてもらい、小さな店は袋が高いと避けてしまう状況を回避して欲しい。（長野県/南木曽商工会）

◆大手と仕入価格が違うので、大手が安く設定すると、中小企業は不利だ。（山梨県/南アルプス市商工会）

◆有料であればOKということであれば、例えば0.1円で販売する事業者が出現するのでは。この場合、プラスチックゴミの削減という目的が達成できないのではないかと。そうならないよう、最低販売価格を設定することが絶対に必要。（広島県/福山あしな商工会）

◆価格は一律が望ましい。また、その場合、価格の細分化も極力最小限に抑えるべき。（顧客が分かりやすい基準を）（山口県/大島商工会）

◆袋の金額を吸収出来ない。消費者からもらえない。（福岡県/岡垣町商工会）

◆事業者にも不利にならないように、また、顧客に説明しやすいようにしてほしい。価格についても統一するのが望ましい。（長崎県/新上五島町商工会）

◆環境問題を考慮すると特に異議は無いと思われる。大手事業所やコンビニチェーン等とは仕入価格が違うとは思われるが、協調しながら対応していきたい。（熊本県/上天草市商工会）

レジ袋有料化に関する中小企業・小規模事業者の声（骨子案全般）

◆素材・サイズ・有料（価格）を含め、小規模事業者の多くで自社判断ができず、結果として制度自体が崩壊する可能性がある。有料化の基準を示したほうが良い。

（愛知県/一宮商工会）

◆プラスチックごみを削減するのであれば、レジ袋より先に規制すべき物品があるように思う。

（和歌山県/日高川町商工会）

◆地球環境改善のために取り組む事業であることから、違反者は公表するなど強い姿勢で取り組んでほしい。

（広島県/福山あしな商工会）

◆制度をわかりやすく一般消費者に広報して欲しい。

（山口県/山口県央商工会）

◆有料化しなかった場合、罰則はあるのか？小規模小売店は除外して欲しい。（高知県/日高村商工会）

◆現在、消費者対応の話が多く、レジのところまでまだ考えられる状況ではないのではないかと。

（福岡県/宇美町商工会）

◆レジ袋有料化は小規模事業者だけでなく、全国チェーン店でも導入反対です。無料化での形での対応を希望します。（静岡県/南伊豆町商工会）

◆専門店小売業においては統一化には対象の時間が掛かると予想される。（茨城県/行方市商工会）

◆レジ袋有料化の方針については、事業者にまだまだ知られておらず、周知の必要があると思われる。消費増税への対応で手いっぱいである。（埼玉県/ふかや市商工会）

◆レジ袋だけでなく、商品本体の袋・ペットボトル等に対しても対応する必要があると思う。

（長野県/戸倉上山田商工会）

◆マイバックの推進をより進めて欲しい。

（千葉県/印西市商工会）

◆小規模事業者は除外して欲しい。

（和歌山県/紀の川市商工会）

◆マイバック持参によりレジ袋の消費量が抑えられる上、レジ袋代を消費者に転嫁しやすくなるため、全店有料化を歓迎する声もある。（宮城県/東松島市商工会）

◆サービスとしてはレジ袋があった方が良いが、自然に分解する原材料や食べても消化できる食材等で作るなど、袋全体をそうした方が良いと考えられる。しかし、過剰包装も大きな問題であると考えられる。（福島県/北塩原村商工会）